

'v +:!c(ò&k b #' \_ ¥ E Z ...æ\ \ v \_ v ~  
) t ..#+#" C b - 2

' ( ..#+ . ì b75F † W• S u b P'Ç>)&† ô'Ç>'

Ô#"g \ 1"8ÿ

&S% <' S %Sž) && h! 7C&  
 +\* h! 7C& %Sž(( \* h! 7C& (

&S% <@ %t"+ &S% F%  
 -% h! 7C& -ž)%& h! 7C& -ž(%& h! 7C&  
 ( &".

96] %4b Ý ž « < 5 b ÆDÂ> | g š3Q " )>İİ ?>İ0

( fB: 7Lž' fD 7Lž' fG 7Lž' fB 7Lž'  
 &S% F &S% <' S &S% F &S% F  
 &S% F











## 第2節 地球温暖化による被害を回避・軽減するための対策（適応策）

### ◎現状と課題

近年、国内外でこれまでに経験のないような大雨や猛暑などの異常気象による災害が発生し、甚大な被害が報告されています。異常気象を伴う気候変動は、自然災害以外にも、農作物の品質低下・収穫量減少、熱中症や感染症の増加など、私たちの生活や社会、経済にさまざまな影響を与え、今後、地球温暖化の進行に伴いさらに拡大するおそれがあると予測されています。

気候変動の影響は、地域の気候や地理などの自然的な状況、主とする産業や農林水産業における主要な作物、住民の分布等の社会的な状況の違いにより異なるため、地域の実情に応じてきめ細かに対応（適応）することが必要です。地球温暖化による気温の上昇が避けられないなか、適応の取組みは今後、より一層重要となることから、本県における気候変動の影響及び将来予測される影響を的確に把握し、県民や事業者への適切な情報提供を通じて、地域特性を考慮した総合的かつ計画的な推進が重要となってきます。

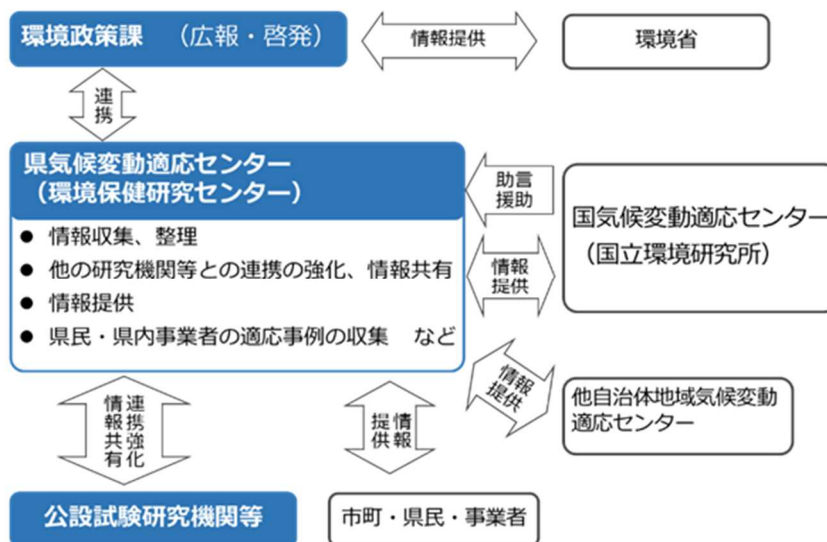
### ◎具体的な取組み

#### 1 気候変動適応センターの機能充実

##### ① 気候変動影響および気候変動適応に関する情報の収集等

気候変動の影響は、地域の気候や地理などの自然的な状況、主とする産業や農林水産業における主要な作物、住民の分布等の社会的な状況の違いにより異なるため、地域の実情に応じてきめ細かに対応することが必要です。

県では、気候変動適応法に基づき設置した「香川県気候変動適応センター」（以下、適応センター）において、地域における適応策の取組みを推進するため、本県の気候変動影響および気候変動適応に関する情報の収集・分析・整理を継続して行い、ホームページ等により県民や県内事業者への情報提供を行いました。



▲香川県気候変動適応センターの役割と機能のイメージ

## ② 環境省「令和3年度国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務」

適応センターでは、環境省委託事業を活用し、公設試験研究機関等と連携して、暑熱分野及び農業分野を中心として幅広く本県の気候変動影響に関する情報を収集するとともに、ワークショップ開催やパンフレットの作成により普及啓発を行いました。

## ③ 国立環境研究所との共同研究（適応型）

適応センターでは、国立環境研究所との共同研究「気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究」に取り組んでおり、他県の適応センター（10機関）とともに、地域の実情に応じた適切な適応策の検討へつなげるため、暑さ指数（WBGT）の観測や熱中症搬送者数に関する分析を行いました。

# 2 気候変動に適応した対策の推進

## ① 気候変動への適応

国の気候変動影響評価報告書及び庁内関係部局から収集した情報を基に、本県において既に現れている、または将来予測される気候変動影響を「農業・林業・水産業」等7分野 32項目に分類・整理し、関係機関と連携を図りながら必要な対策を計画的に推進しています。また、気候変動の適応に役立つ新たな製品やサービスなどを研究・開発しようとする事業者への情報提供等、関連産業の振興に向けた支援に努めています。



資料：香川県環境政策課（環境省資料を基に作成）

## ◎方向性を同じくするSDGsのゴール

